

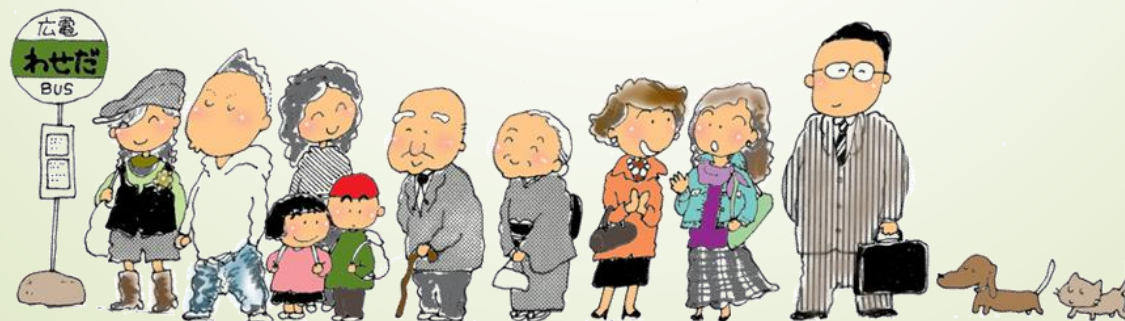
地域コミュニティ活性化シンポジウム

わせだの町づくり 担い手の発掘を兼ねた活動への取組み ～人材のあつまる仕組みづくり～

早稲田学区社会福祉協議会

会長 西田 志都枝

1



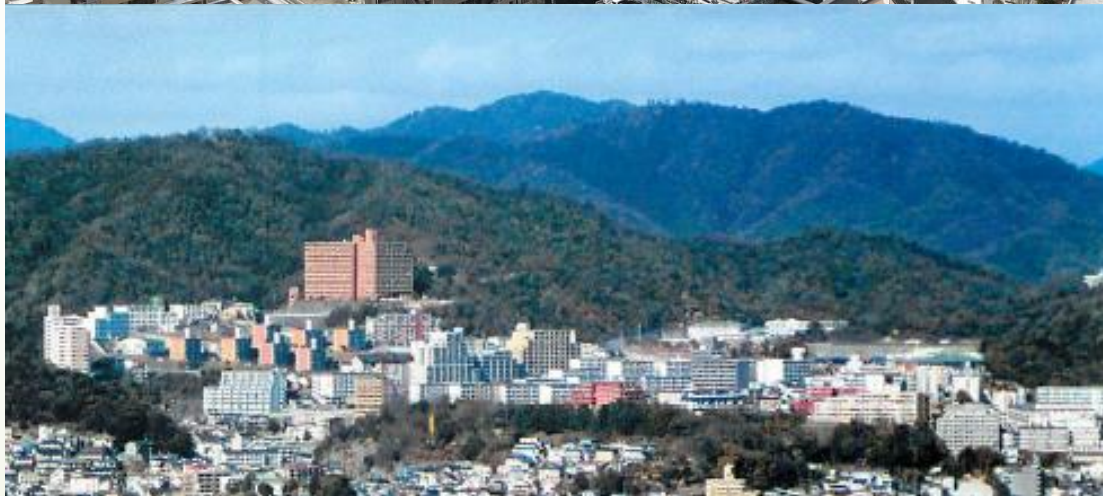
2

眺望
早稲田から
市内を望む

正面の山は
二葉山です

NTTクレドから
早稲田学区

夜景



早稲田学区とは？

- ➡ 早稲田学区社協は，東区で平成12年6月に牛田地区社協から分離独立
- ➡ 人口：5,963人、世帯数：2,600世帯
- ➡ 高齢化率：23,8%



令和2年9月末時点 広島市資料より

町づくりのルーツと仕組み

▶ 平成18年3月 第1次町づくりプラン作成

- ▶ 町づくりの課題を、7つの区分に分類して、プランを作成
- ▶ 現在、3次プランの最終年となり、4次プランを5月発行予定で編集中

▶ 町づくりを実践する仕組み

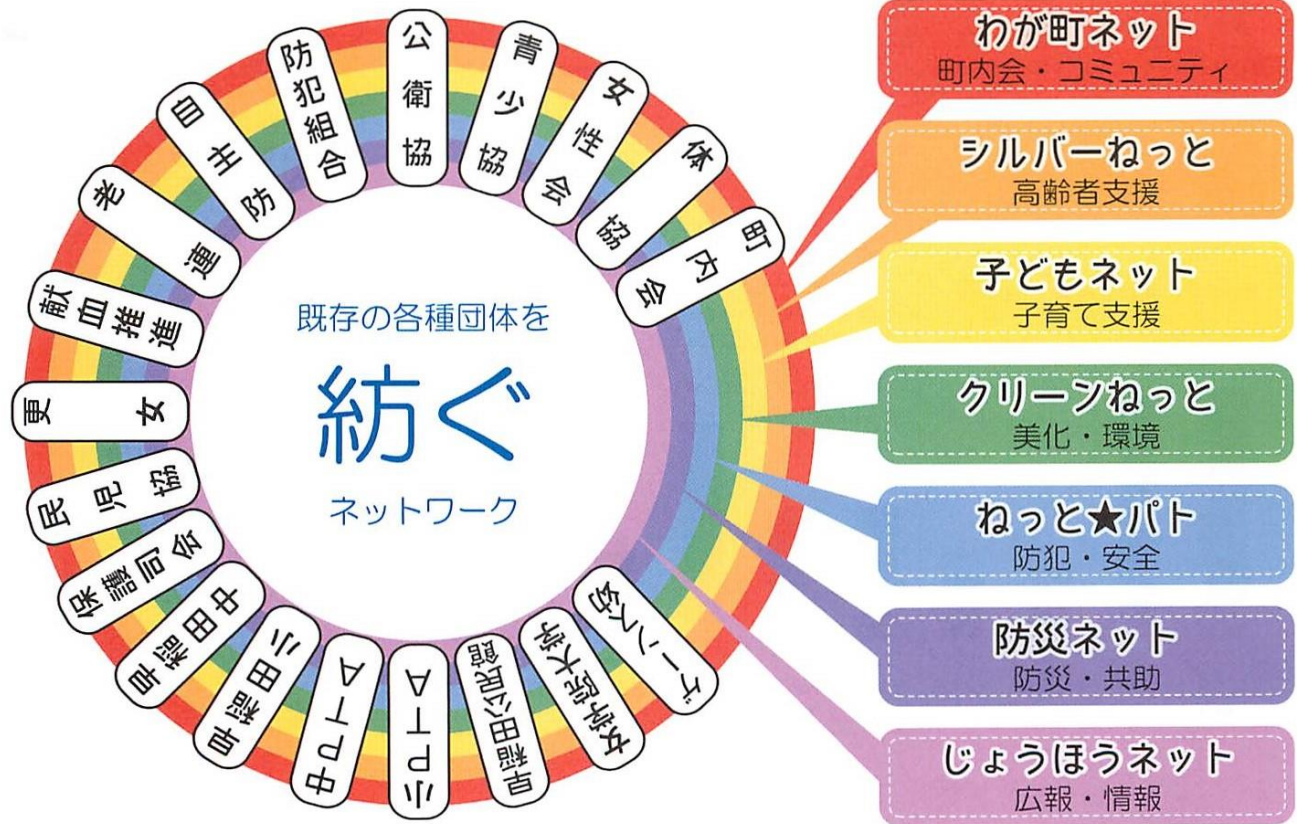
- ▶ 7つの課題毎に、プランの実現方法を検討・企画する組織を立上た（これが7つのネット）
- ▶ この組織（7つのネット）は、既存の分野別の各種団体すべてから委員を選出して構成している
- ▶ 対策の実施は、既存の各種団体が行う

早稲田のまちづくりのイメージ

(早稲田では、ネットワーク方式と称している)

社協傘下の各種団体

7つのネットワーク



7つのネットの構成と役割

■各ネットの委員構成・特徴

- 全ての地域団体から委員が参加して構成
- 構成員は、老若男女、幅広い年齢構成
- 課題に対して幅広く自由な発想で協議
- 7つのネット全体の構成人員は約130名

■7つのネットの役割

- 課題に対する解決策の検討に特化した組織
- **解決策の実践組織ではない**

- このような位置づけが、7つのネットの構成員の●
- 負担を低減させ、継続的活動の原点となっている●

7つのネット第2, 第3の機能

**再び
ネットの
特長**

- ・ **全ての地域団体から参加**
- ・ **負担が少なく**
- ・ **若い人も多く参加全体で130名**

- ➡ **多くの人が集まり、活動を行う人、将来活躍が期待できる人材の発掘の場になった！**
- ➡ **「本来の検討課題に取り組む」以外に「地域全体の意見収集機能」を有してきた。**
- ➡ **世論調査的役割も果たしている**

**ネットの最大の機能は、
「人材のあつまる仕組み」であった。**

ネットの取組みにより実現した施策

「わが町ネット」で検討された、「次代を担う人材育成・活動する人の底辺を拡大する」についての課題に対し

改善策

- ① **役員の増員⇒副会長の倍増（複数化）**
- ② **事務局長（員）の倍増**
⇒配置していない組織は最低2名の配置
- ③ **役員の原則75歳の定年制の導入（老人会等は除く）**

※ 実施は各団体で個別事情を勘案し、実施可否・実施時期を判断

※ 実施時期は、準備期間・人材不足等の緩和期間を考慮

おわりに

町づくりを進めるための仕組みとして誕生した7つのネットは、第2、第3と機能を増し大きく成長

**～人材のあつまる仕組み～は
7つのネットだった**

早稲田ではこの仕組みにより、地域福祉の充実や、コミュニティの活性化を図っています。

<わせだの目指すまちづくり>

ひとがやさしい ひとにやさしい 思いやりのまち

・・・住み続けたい町 わせだ・・・

ご清聴ありがとうございました。

その他具体的な取り組み事例 1



平成十七年七月十五日に念願のわけだのうた「想い」ができました。このまちに住む、沖田りりかさんの作詞、作曲によるものです。転勤族の多いこの町の人々が、この歌を聞いて早稲田のまちをおもいかべてもらえるよう、いろいろな場所ですぐさんの人に聞いてもらいたいと思います。

2005年(平成17年)9月10日(土曜日)

優しいこの町忘れないで

東区社福協がCD製作

転勤はなむけ 早稲田ソング

転勤族が多い東区早稲田学区、地区への愛を込めた歌が、また、地元の特産品が引っかけしつくりの地産地消のCDが完成した。

東区社福協が「優しいこの町忘れないで」をテーマに、転勤族の多い東区早稲田学区、地区への愛を込めた歌が、また、地元の特産品が引っかけしつくりの地産地消のCDが完成した。

作詞作曲 早稲田小、せに
二分二十八秒の歌に
た、いつもの朝きみ
坂をあがってゆく
始まり、みんなを
から、あつた
社福協は、地産地消
上げて、お母さんが
る学校で、お母さん
すする思いを、お母
た、国が、みんな

東区社福協は、優しいこの町忘れないで、転勤族の多い東区早稲田学区、地区への愛を込めた歌が、また、地元の特産品が引っかけしつくりの地産地消のCDが完成した。

中国新聞掲載
平成十七年九月十日



いつもの朝 きみに会いたくて
風の通る坂を あがってゆく
この道は 青空へ
続いている 気がするよ

日だまりの公園で見つけた
四つ葉のクローバーにお願
いもう泣かないようにこのまちの
すべてを笑顔でつつんで

大好きなきみに
今日も会えますように
同じ空を見る喜びを
心に抱きしめていたい

私達の未来は どこに行くのかな
自分を信じて 歩いて行こう
あの公園で 夕日を見よう
今日より元気な 明日になるように
みんな生きてるから
やさしいまちに...

平成20年 完成

わせた元気体操



わせた元気体操は、「わせたのうた「想い」に合わせて東区スポーツセンター、東区健康長寿課と地域との協働で制作されたものです。高齢者をはじめ、幅広い年齢の方にこの体操で日々の健康維持や体力強化など、また地域のコミュニティに役立てていただきたいと思えます。



わせた元気体操 立ちバージョン

制作／早稲田学区社会福祉協議会ボランティア部・シルバーわっとな

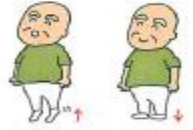
さま！はじめましょう！
姿勢はどうですか？



肩こり骨と肩こり骨を
引き寄せ、胸を開く。
お尻の穴、お臍を引き締
める。
耳、肩、腰、膝、くるぶ
しが、一直線になるよう
に。

わせた元気体操は、わせた
のうた「想い」に合わせて
東区スポーツセンター、東
区健康長寿課と地域との
協働で制作されたもので
す。高齢者をはじめ、幅広い
年齢の方にこの体操で
日々の健康維持や体力強
化など、また地域のコミュニ
ティに役立てていただ
きたいと思えます。

①前奏



足を4こ開閉く。
6回かかとを上げる。

ポイント
リズムに
乗りましょう！

②平泳ぎ

いつものあさ きみにあいたくて



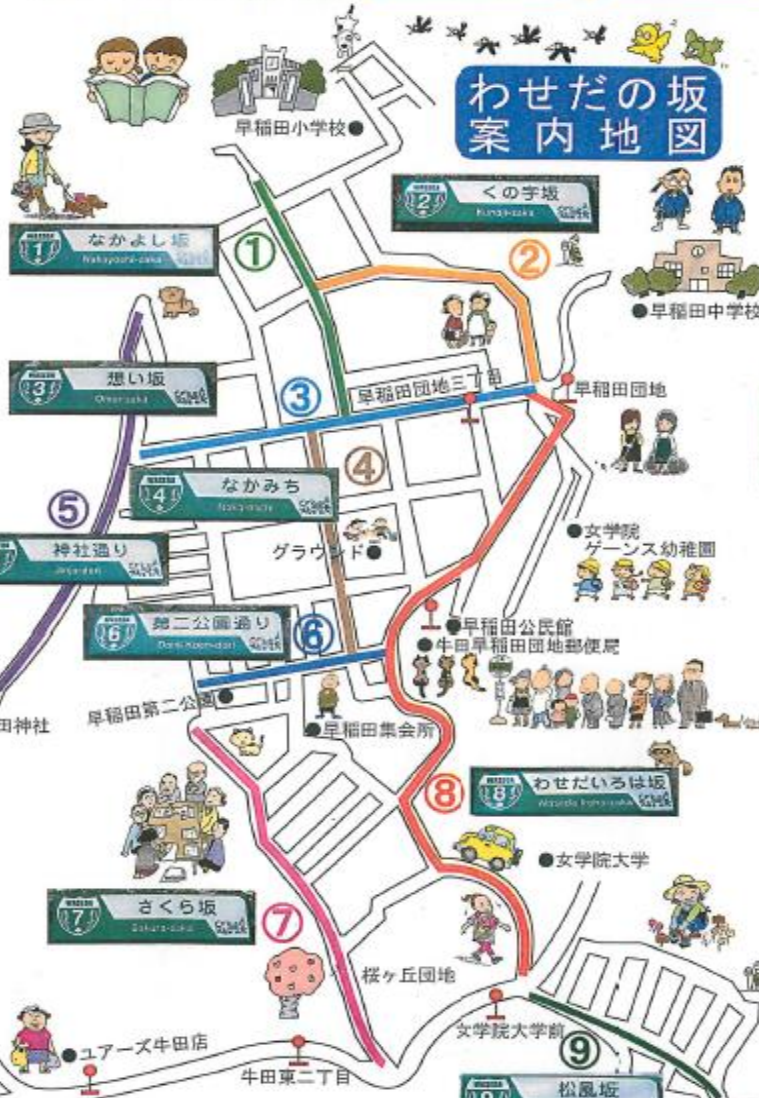
左足を一步前に大きく
踏み出しながら平泳ぎ
のように手をかき、元
に戻す。(肩こり骨と肩
こり骨を合わせるように)
次に右足を踏み出し同
じようにして、2回繰り返
す

ポイント
胸を開く
運動です。

その他具体的な取り組み事例 3

わせたの坂道・通りの名前

平成20年 設置



町の9つの通りに、全部で32カ所の
道標を設置しました。
資金はHmf(広島市まちづくり活動
支援基金)の助成金です。



坂に愛称 上りも楽し

住民投票で名称決定/看板設置 迷路に目印

中国新聞掲載
平成20年8月25日

わせたウォーキングマップ

平成21年完成

ふらっとコース	(0.5km)
みはらしコース	(1.5km)
てくてくコース	(2.9km)
わがまちコース	(3.5km)
すっとろんぐコース	(6.0km)



皆さんの健康な体づくり、また元気で長生きしていただき、活動を広げていくために六つのウォーキングコースを設定いたしました。マップと手帳も作成し、ウォーキング大会も開催しています。

「健康な体は足元から!!」



わせた
あるきんぱい
MAP



がんばって、あるきんさい!



牛田山の眺望案内板でPR

牛田山(261.6)を切り開いた広島市東区牛田早稲田の住宅団地に11日、市街地や広島湾の眺望案内板が完成した。住民アンケートで見晴らしを誇る声が多かったことから、地元の早稲田学区社会福祉協議会が寄付を募って設置し

早稲田学区社協 地域活性化 寄付で設置